

メディア掲載情報

媒体名	鉄鋼新聞
掲載号	
掲載日	2015年7月8日
掲載内容	ベトナム工場 稼動について



板金加工と溶接、塗装を一貫対応する

海外拠点
同社初の
導する。

「ム」が主
クベトナ
ーキテツ
ツアンア
法入「カ
した現地
月に設立
が昨年6
キテツク
デンター
地。カッ
ク「に立
クパー
0平方
所を合
の敷地
として5
プレッ
溶接で
構内では
溶接、塗
程に準
を確立
でレーザ
ーリング
ンチプレ
浦安・名古屋・大阪



室内用スチール階段メーカーのカツデンアーキテック（本社・東京都台東区、社長・坂田清茂氏）は、7月末を
めどにベトナム南部に建設中の工場で住宅用階段の関連部材や駐輪機をはじめ独自製品の生産を始める。日本向け
の輸出と並行して、ベトナムの国内市場において主力の住宅向けスチール階段で販路の開拓に乗り出す。
新工場は、越南部の発する工業団地「アセ」として5753平方メートル、溶接では半自動溶接機2台とTIG
ピンソン省でシンガ
ンタス・プロトレド
・シンガポール・テッ
の敷地を確保し、事務
所を合わせた約260
0平方メートルの工場棟を構
成する。
構内では板金加工と
溶接、塗装の三つの工
程に準じた生産ライン
を確立する。機械加工
でレーザ加工機とシャ
ーリング、タレットパ
ンチプレス、ブレイキ

カツデンアーキテック ベトナム工場、今月末稼働 室内用階段の販路開拓

溶接機1台を配置。塗
装エリアには前処理装
置と溶剤塗装ブース、
粉体塗装ブース、金庫
型乾燥炉を据え付ける
など日本と同様に最終
工程まで一貫して仕上
がる体勢で始動する。
日本から帰国した実
習生2人を含む約10人
で臨む。すでに工場の
引き渡しを完了、機械
の最終調整や塗装設備
の試験を進めており、
今後は8月下旬にオー
ピングセレモニーを
開催する予定という。
日本向けに階段の各種
部品や新ストープ、駐
輪機などを生産するほ
か、ベトナム国内向け
に住宅のスチール階段
について広く周知す
る。

本記事の内容は雑誌・媒体掲載時の情報です。
発表内容・製品仕様など発表当時と現在とで異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。